

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 登倉大貴
所属 (School) 工学域
学年 (Grade) 1 回生

留学先 (Name of overseas institution)
マレーシア工科大学
留学期間 (study abroad period)
2018年2月18日~3月5日

記入日 (Date) 2018年3月15日

留学レポート Study Abroad Report

今回のマレーシア研修では、たくさんの思い出と経験を得ることができました。それらを紹介したいと思います。

1. イスラム教

僕は今までに、ムスリムの人たちとかかわったことがなかったのですが、今回の研修では、モスクに連れて行ってもらえました。

バディにあって最初のころ、昼ご飯を一緒に食べているとき、僕はいきなり I want to pray. と言われました。

この時、僕には I want to play と聞こえたので、遊びに行きたい? とすぐに反応することができませんでした。向こうにはどこにでも praying room があります。

イスラム教徒ではない日本人にとっては、すごく新鮮ですね。



2. 食事、気候

ご飯は、全体的には少し日本人にとっては辛い物が多かったですが、バディさん達がおいしいといったものは、おいしかったです。物価も日本に比べてものすごく安いので、いろんなものをたべられますよ。ただ、食中毒などには気をつけてください。僕たちが、マレーシアに行ったとき、日本は最高気温が1桁だったりするバリバリの冬でした。しかし、マレーシアは、1年中、夏そして、スコールなども経験できました。1年中夏というマレーシアでしか経験できないことが他にもたくさんあります。



3. 普段の生活

普段は、朝8時半からの授業に備え、7時には起きて、7時45分のバスに乗って授業教室に行きます。マレーシア工科大学は、とても大きいので、バスか車で移動します。そして、緑がたくさんあって南国感をすごく感じることができます。授業は、日本に比べて、生徒が行動する活動的な授業が特徴だと思います。実用的な英語の授業を受けることができ、これから自分がどのように



英語を勉強していけばよいかの指針も立てることができます。マレーシアと日本の文化交流も、授業の一部として行いました。上の写真は、マレーシアの民族衣装を日本人で着て写真を撮ったものです。日本からは、書道や折り紙などの紹介をしました。自分の国の文化の紹介が英語のできる力が付きます。英語の勉強をしながら、たくさんの思い出ができました。

1日の過ごし方

7:00~ 8:30	8:30~ 10:30	11:00~ 13:00	13:00~ 14:30	14:30~ 16:30	16:00~
起床 朝ごはんを買ってバスで授業教室へ移動	授業	授業	休憩	授業	バディにどこかに連れて行ってもらう。次の日の宿題

4. バディシステム

この研修で、最も特徴的なことは、日本人一人一人にマレーシア工科大学のバディがつくことです。僕は、人見知りな性格で、コミュニケーションがとれるかどうか心配だったのですが、現地の人たちは、すごく明るくて、親切なので、なんとかなりました。現地の人が出たことと理解できないことも多く、また自分が言いたいことを、英語で言えない場面もたくさんありました。この悔しさを、今後の英語の勉強に生かしていきたいです。



5. まとめ

今回の研修では、たくさんの人たちと出会うことができました。これからの自分にすごくこれらの経験が生きてくると自負しています。もし、この研修に行くかどうか迷っている人がいるならば、勇気を出して、一步を踏み出すべきです。現地へ行って経験することからしか学べないことがたくさんあります。この研修レポートが、少しでもマレーシア研修に行く人に役立つことを願っています。

